

借り方

返し方

活かし方

徹底アドバイス

奨学金

まるわかり

奨学金アドバイザー
久米忠史

読本

2020

2020年、「給付型奨学金」拡充！
返済不要な

給付型奨学金の申し込み条件・時期・支給額など新制度を一挙公開！
授業料減免校の申し込み条件・時期・支給額などを一挙公開！

進学に向き合う親子、進路指導教諭、
専門学校・大学職員必読のガイド！



大学、自治体、企業、公益法人が設ける独自の給付型奨学金制度最新一覽付！

合同出版

Part

3

ピックアップ! 民間の奨学金と 自治体・企業の 取り組み

全国の自治体や民間企業の中にも、
特色のある意欲的な取り組みが見られます。
筆者の視点で注目の奨学金をいくつかピックアップしました。

*掲載情報は2019年度の実績です。最新情報についてはホームページなどをご確認ください。

(株)ノバレーゼ

東京都

概要 結婚式プロデュース、レストラン運営企業

支援内容 社員の奨学金の返済を最大200万円まで会社が支援

奨学金返済を抱える若手社員の発案で始まった支援制度

大和証券グループとおおぞら銀行が、2018年度から若手社員の奨学金の返済を支援する制度を開始したことが各種メディアで報じられました。売り手市場が続く大学生の就職戦線では、奨学金の返済支援を打ち出す企業が増えています。

ノバレーゼの奨学金返済支援は2012年から始まっており、もっとも早い時期から奨学金問題に取り組んでいる企業といえます。支援内容は、丸5年と丸10年勤続した社員の奨学金未返済分に対して最大100万円ずつ支給するというものです。興味深いのが、奨学金返済を抱えている若手社員の発案で同制度が設けられたという点です。当事者だからこそリアルに実感できるテーマだったのでしょうか。

2020年度から始まる高等教育の無償化政策により、低所得層の経済負担は大きく軽減される一方で、中間所得世帯の奨学金負担はこれまで通りです。奨学金の返済支援をリクルーティングの手段とするのか、福利厚生とするのか、企業の取り組みは広がっていくと思われます。

ミライ塾

東京都

概要 福祉施設で働きながら就学を支援する自立支援プログラム

支援内容 入学前と入学後に必要な学資を無利子貸与し、在学中の給与から少しずつ返済を行い、卒業後の返済負担をゼロまたは最小限の金額に抑える

介護・福祉問題と進学費用問題の双方に貢献

ミライ塾を創立した奥平幹也氏は、新聞奨学生として東京の私立大学を卒業しました。新聞奨学金は働きながら学費代表的な制度といえますが、そのあり方にはつねに賛否の声が聞かれます。

自身が経験した新聞奨学制度の仕組みを参考に、より働きやすく学びやすい環境作りを努めているのが、介護・福祉分野に特化したミライ塾です。その特徴は、学生一人ひとりの状況をヒアリングし、各自の状況に応じた働き方のマッチングを行う方式で、在学中は面談・研修等を通して社会人基礎力を育成します。2019年度4月時点では28名の学生がミライ塾で進学を実現しています。

奨学金の支給は進学後であるため、ミライ塾では入学前の納付金も含めた学費を無利子で貸与し、毎月の給料から返済していく流れです。学生と施設企業のそれぞれの要望を調整し、たとえば週2日の夜勤勤務だけで月収16万円など、効率的に収入を得て学業に集中できる環境を整えることもできます。